

1. 文 体

1-1. 文体の概要

1. 文体とは
2. いろいろな種類の文体 +練習問題
3. 文体によって変わる言葉 +練習問題

1-2. レポート・論文の文体

1. 普通体(だ・である体) +練習問題
2. 連用中止形 +練習問題
3. 注意点 +練習問題

1-1. 文体の概要

1. 文体とは

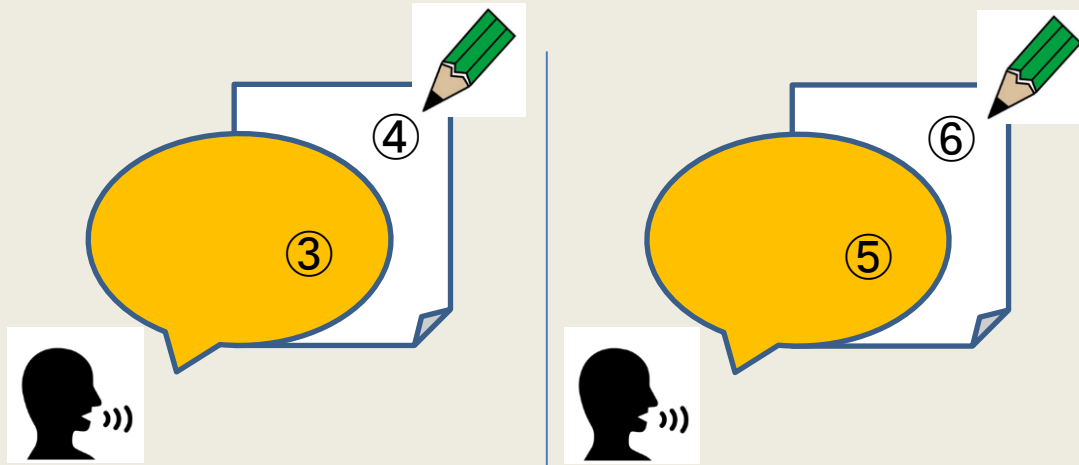
文体 = 文章の スタイル
style

- ・場面（カジュアルか、フォーマルか）
- ・与える印象（やわらかいか、かたいか）
- ・表現手段（話すのか、書くのか）

によって文体の種類が決まる。

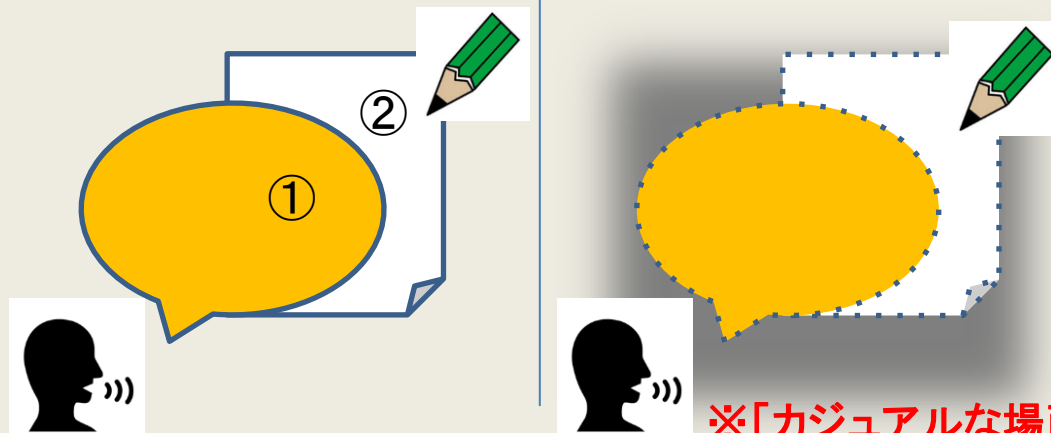
2. いろいろな種類の文体

場面：フォーマル



印象：やわらかい

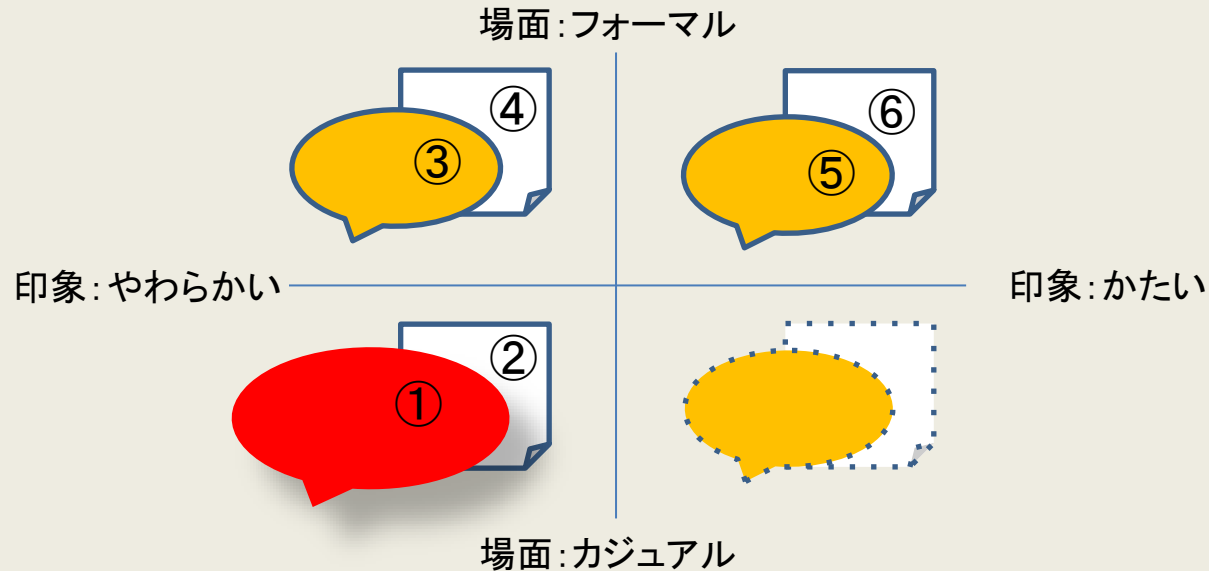
印象：かたい



※「カジュアルな場面×かたい印象」はない

場面：カジュアル

2. いろいろな種類の文体

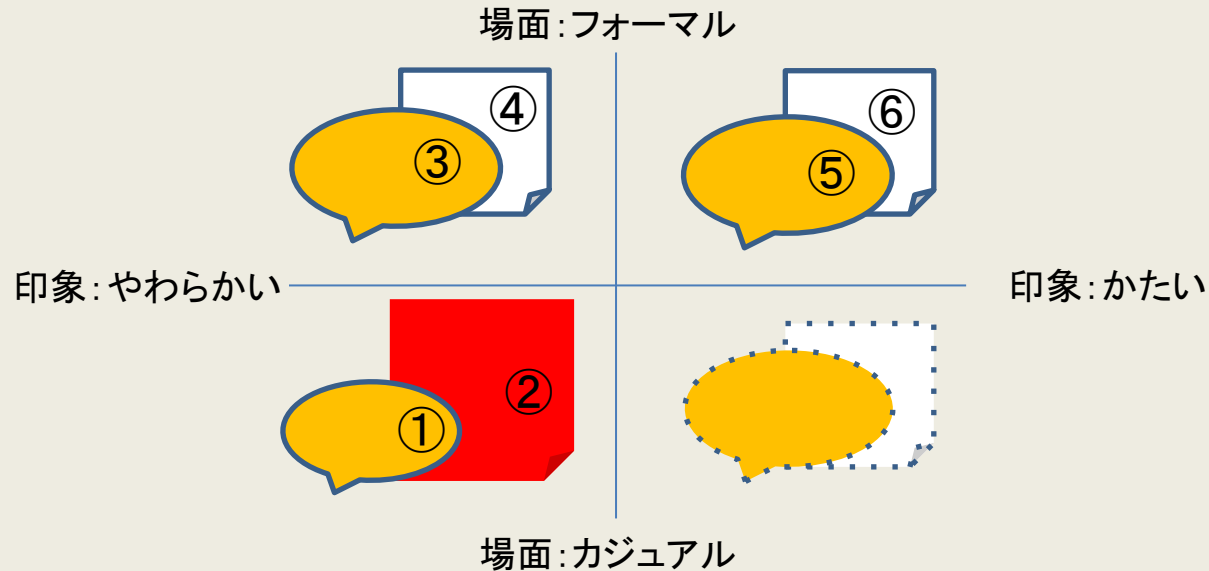


① カジュアルな場面でやわらかい印象で話す

例) 友だちとのおしゃべり

あのねー、今ねー、私、茨城県のつくば市に住んでるんだ。ねーねー、つくば市って知ってる？つくば市はとってもいいところだよ。

2. いろいろな種類の文体

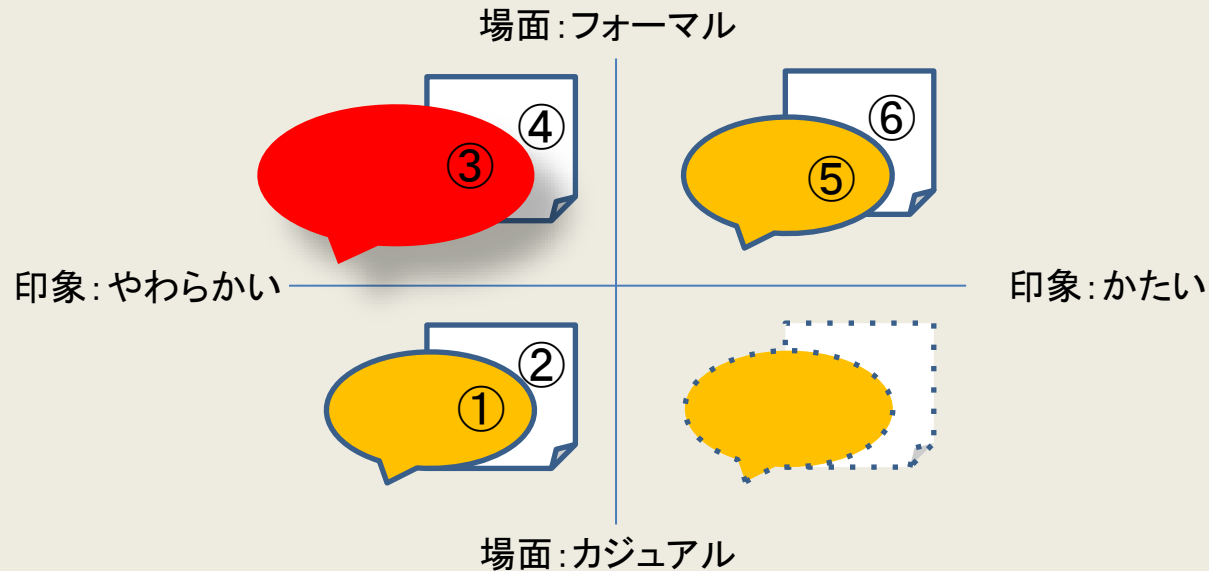


② カジュアルな場面でやわらかい印象で書く

例) 友だちとのSNSでのやり取り

今、私は茨城県つくば市に住んでるよ。こんど遊びに来てね。一緒に筑波山に登ろうよ。

2. いろいろな種類の文体

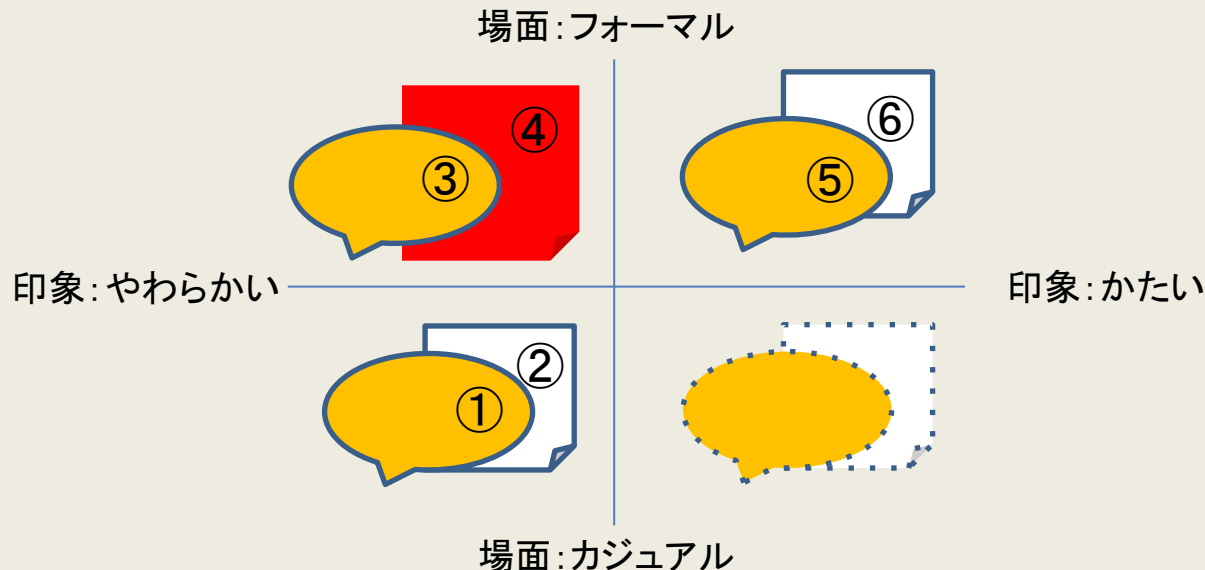


③ フォーマルな場面でやわらかい印象で話す

例) 新学期のクラスでの自己紹介

私は茨城県のつくば市で生まれました。つくば市はとてもいいところです。

2. いろいろな種類の文体



④ フォーマルな場面でやわらかい印象で書く

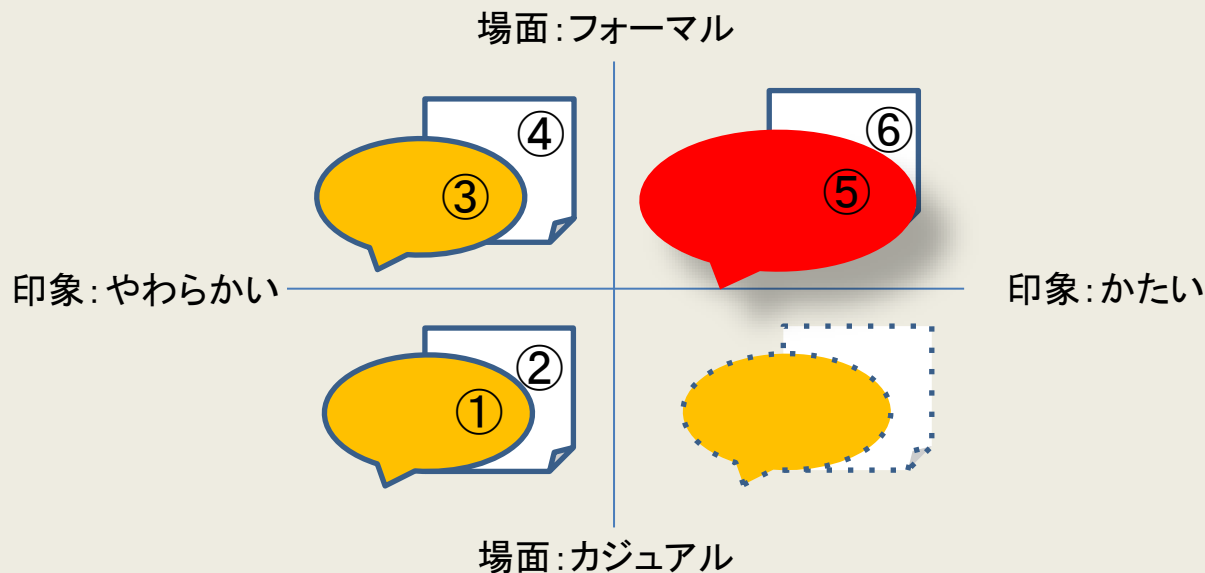
例) サークルメンバー募集の張紙

日本人と留学生の交流を目的とした登山サークルです。一緒に筑波山に登ってみませんか。

例) エッセイ

先月、茨城県のつくば市に引っ越した。山登りが趣味の私にとって、つくば市はとてもいいところだ。

2. いろいろな種類の文体

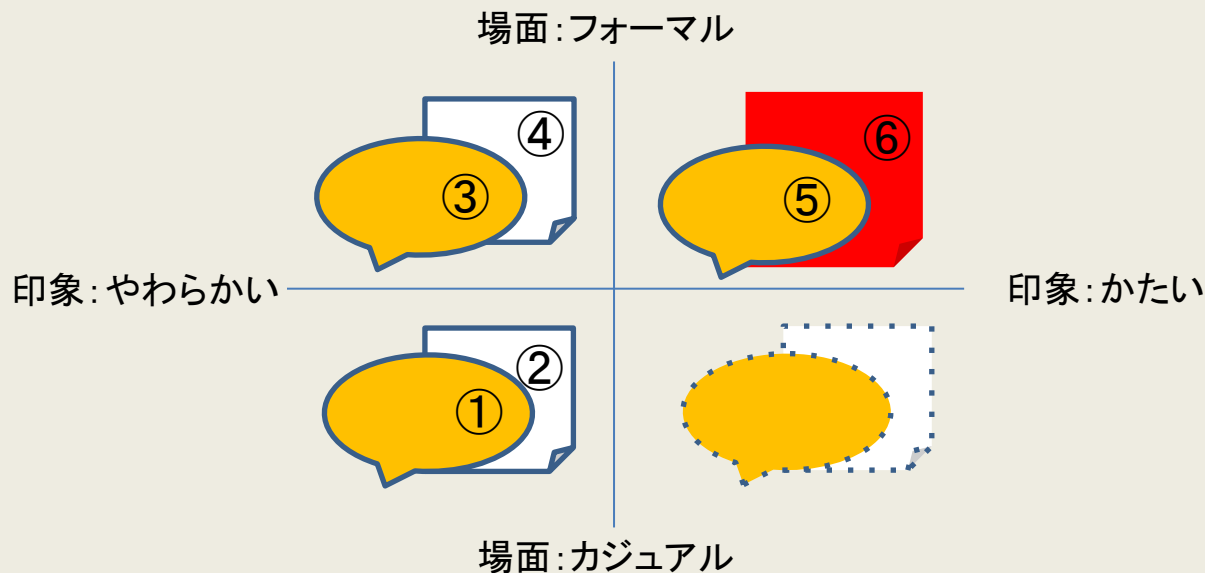


⑤ フォーマルな場面でかたい印象で話す

例) 授賞式でのスピーチ

このたび、このようなすばらしい賞を頂き、これまで私を支えてくださった指導教授とゼミの仲間たちに感謝申し上げます。今後さらに研究を続け、科学の発展に貢献できるよう努力いたします。

2. いろいろな種類の文体



⑥ フォーマルな場面でかたい印象で書く

例) レポート

つくば市は茨城県の南部に位置し、生活に便利なところだ。

例) 論文

本稿は日本語教育の観点から、茨城県つくば市における方言に対する留学生の意識調査を行うものである。

練習問題1

★★

次のケースでは、文体①～⑥のどれを使うのがいいか考えなさい。

ケース1

友人の結婚式でお祝いのスピーチをする

ケース2

会社のエントリーシートに志望動機を書く

ケース3

大学案内で学生生活の様子を紹介する

練習問題1 解答

★★

次のケースでは、文体①～⑥のどれを使うの
がいいか考えなさい。

ケース1

友人の結婚式でお祝いのスピーチをする 文体③

ケース2

会社のエントリーシートに志望動機を書く 文体⑥

ケース3

大学案内で学生生活の様子を紹介する 文体④

3. 文体によって変わる言葉

文体によって変わる言葉がある。

※副詞や接続詞・接続助詞に多い。

3. 文体によって変わる言葉

例

場面：フォーマル

とても寒か
った。でも、
人が多かっ
た。

非常に寒か
った。しかし、
人が多かっ
た。

印象：やわらかい

印象：かたい

すごく寒か
った。だけ
ど、人が多
かった。

場面：カジュアル

文体によって変わる主な副詞

カジュアル×やわらかい	フォーマル×やわらかい	フォーマル×かたい
あんまり～ない	あまり～ない	
いちばん	もっとも	
いっぱい	多く	
ぜったい	必ず	
ぜんぜん～ない	まったく～ない	
そんなに～ない	それほど～ない	
だいたい	約	
たぶん	おそらく	
だんだん	少しずつ	徐々に
ちゃんと	正しく	正確に
ちょっと	少し	
とつても／すごく	とても	非常に／たいへん
どんどん	急速に	
もう	すでに	
もっと	さらに／より	
やっぱり	やはり	

練習問題2

★★

下線部の副詞をレポート・論文の文体に合う副詞になおしなさい。

- ① やっぱり難しかった。
- ② 問題はそんなに多くない。
- ③ たぶんこの方法が一般的であろう。
- ④ ちゃんと記録する必要がある。
- ⑤ とても重要な意見である。

⑥科学技術はどんどん進歩している。

⑦今年に入っていちばん暑かった。

⑧結果はちょっと違った。

⑨もっと増やさなければならない。

⑩原因はぜんぜん特定されていない。

練習問題2 解答

★★

下線部の副詞をレポート・論文の文体に合う副詞になおしなさい。

① やっぱり難しかった。

やはり

② 問題はそんなに多くない。

それほど

③ たぶんこの方法が一般的であろう。

おそらく

④ ちゃんと記録する必要がある。

正確に

⑤ とても重要な意見である。

非常に/たいへん

- ⑥科学技術はどんどん進歩している。 急速に
- ⑦今年に入っていちばん暑かった。 もっとも
- ⑧結果はちょっと違った。 少し
- ⑨もっと増やさなければならぬ。 さらに
- ⑩原因はぜんぜん特定されていない。 まったく

文体によって変わる主な接続詞・接続助詞

カジュアル× やわらかい	フォーマル× やわらかい	フォーマル× かたい
それで、／だから、	そのため、	したがって、
だけど、／でも、		だが、／しかし、
～から、		～ので、
～けど、		～が、

練習問題3

下線部の接続詞・接続助詞をレポート・論文の文体に合う接続詞・接続助詞になおしなさい。

- ① データを示すだけではわかりにくい。だから、説明が重要なのである。
- ② 問題は多くあるけど、行う必要がある。
- ③ 情報があつたから、準備できた。
- ④ 設定はマニュアルを見ながら行った。だけど、簡単ではなかった。

練習問題3 解答

下線部の接続詞・接続助詞をレポート・論文の文体に合う接続詞・接続助詞になおしなさい。

① データを示すだけではわかりにくい。だから、説明が重要なのである。
したがって

② 問題は多くあるけど、行う必要がある。
が

③ 情報があったから、準備できた。
ので

④ 設定はマニュアルを見ながら行った。だけど、簡単ではなかった。
だが/しかし

誤用例

茨城県の南部に位置しているつくば市は、あんまり知られていないが、秋葉原から1時間以内で着く。また、つくば市は自然も豊かだ。もっとも有名なのは筑波山で、誰でも楽しめる。したがって、つくば市は、生活にとっても便利なところだ。

正用例1:カジュアルでやわらかい印象になる

茨城県の南部に位置しているつくば市は、あんまり知られていないけど、秋葉原から1時間以内で着く。また、つくば市は自然も豊かだ。いちばん有名なのは筑波山で、誰でも楽しめる。だから、つくば市は、生活にとっても便利なところだ。

正用例2:フォーマルでかたい印象になる

茨城県の南部に位置しているつくば市は、あまり知られていないが、秋葉原から1時間以内で着く。また、つくば市は自然も豊かだ。もっとも有名なのは筑波山で、誰でも楽しめる。したがって、つくば市は、生活に非常に便利なところだ。

文体の種類は混ぜて使わない。

1-2. レポート・論文の文体

- ・普通体(だ・である体)を使う。
- ・連用中止形をよく使う。

1. 普通体(だ・である体)

動詞	<p>行う 行わない 行った 行わなかった</p>	<p>※行いましょう → 行おう ※行うんです → 行うのだ ／行うのである ※行ってください → 行ってほしい ／行ってもらいたい</p>
名詞	<p>問題だ／問題である 問題ではない 問題だった／問題であった 問題ではなかった</p>	<p>※問題でしょう → 問題だろう ／問題であろう ※問題なんです → 問題なのだ ／問題なのである</p>
い形容詞	<p>難しい 難しくない 難しかった 難しくなかった</p>	<p>※難しいでしょう → 難しいだろう ／難しいであろう ※難しいんです → 難しいのだ ／難しいのである</p>
な形容詞	<p>一般的だ／一般的である 一般的ではない 一般的だった／一般的であった 一般的ではなかった</p>	<p>※一般的でしょう → 一般的だろう ／一般的であろう ※一般的なんです → 一般的なのだ ／一般的なのである</p>

1. 普通体(だ・である体)

例

- 面接調査は行いませんが、質問紙調査を行います。

行わない

行う

- 必ず手順に従って行ってください。

行ってほしい／行ってもらいたい

- 根拠を述べていないことが問題なんです。

問題なのだ／問題なのである

- 同様の効果を得ることは難しいでしょう。

難しいだろう／難しいであろう

- かつてこの方法は一般的じゃありませんでした。

一般的ではなかった

練習問題4

下線部を普通体(だ・である体)になおしなさい。

- ①質問紙調査を行います。
- ②記録に問題はありませんでした。
- ③以前はこの方法が一般的でした。
- ④確率は低いでしょう。
- ⑤説明の通りに進めてください。

⑥大きな問題です。

⑦反対意見が多かったんです。

⑧結果を見てみましょう。

⑨予測は簡単でした。

⑩原因は二つ考えられました。

練習問題4 解答

下線部を普通体(だ・である体)になおしなさい。

- ①質問紙調査を行います。 行う
- ②記録に問題はありませんでした。 なかった
- ③以前はこの方法が一般的でした。 一般的だった/
一般的であった
- ④確率は低いでしょう。 低いだろう/低いであろう
- ⑤説明の通りに進めてください。 進めてほしい/
進めてもらいたい

⑥大きな問題です。 問題だ/問題である

⑦反対意見が多かったんです。 多かったのだ/
多かったのである

⑧結果を見てみましょう。 見よう

⑨予測は簡単でした。 簡単だった/簡単であった

⑩原因は二つ考えられました。 考えられた

2. 連用中止形

動詞	行って 行わなくて 行わないで	→ 行い → 行わず → 行わずに
名詞	問題で 問題ではなくて	→ 問題であり → 問題ではなく
い形容詞	難しくて 難しくなくて	→ 難しく → 難しくなく
な形容詞	一般的で 一般的ではなくて	→ 一般的であり → 一般的ではなく

※いて → おり
※いなくて → おらず
※しないで → せずに

「連用中止形」はかたい印象を与えるので、レポート・論文には「て形」よりも適している。

2. 連用中止形

例

- ・ 会議を行って、今後の方針を決める。
行い、
- ・ 調査は順調に進んでいて、来月には結果が出る。
進んでおり、
- ・ 今回は調査をしないで意見を述べる。
せずに
- ・ 過程は問題ではなくて、結果が重要である。
問題ではなく、
- ・ この実験は難しくて、手順も複雑である。
難しく、
- ・ このような失敗は一般的で、よくあることだそうだ。
一般的であり、

練習問題5



下線部を連用中止形になおしなさい。

- ①結果を分析して、報告する。
- ②項目が多くて、わかりにくい。
- ③丁寧に書かれていて、わかりやすい。
- ④何も見ないで回答する。
- ⑤方法は一つではなくて、複数ある。

- ⑥結果が重要で、過程は問題ではない。
- ⑦結果は公表されていなくて、予測だ。
- ⑧試験は実施しないで、面接のみ行う。
- ⑨割合は低くなくて、問題はなかった。
- ⑩この方法は複雑ではなくて、単純だ。

練習問題5 解答

★★

下線部を連用中止形になおしなさい。

①結果を分析して、報告する。

分析し

②項目が多くて、わかりにくい。

多く

③丁寧に書かれていて、わかりやすい。

書かれており

④何も見ないで回答する。

見ずに

⑤方法は一つではなくて、複数ある。

一つではなく

- ⑥結果が重要で、過程は問題ではない。重要であり
- ⑦結果は公表されていなくて、予測だ。公表されておらず
- ⑧試験は実施しないで、面接のみ行う。実施せず
- ⑨割合は低くなくて、問題はなかった。低くなく
- ⑩この方法は複雑ではなくて、単純だ。複雑ではなく

3. 注意点

1. 終助詞「ね」や「よ」などは使わない。
2. 縮約形は使わない。
3. 敬称／敬語は使わない。

誤用例

茨城県の南部に位置してるつくば市は、生活に便利なところだよ。ご存じない人も多いが、秋葉原から1時間以内で着く。また、つくば市は自然も豊かで、皆さん楽しめる。

正用例

茨城県の南部に位置しているつくば市は、生活に便利なところだ。知らない人も多いが、秋葉原から1時間以内で着く。また、つくば市は自然も豊かで、誰でも楽しめる。

3. 注意点

縮約形	レポート・論文の文体
行ってる	行っている
行っちゃう	行ってしまう
行っちゃいけない	行ってはいけない
問題じゃない	問題ではない

敬称／敬語	レポート・論文の文体
皆さん	皆／誰でも／誰も(～ない)
〇〇さん	友人、同僚など
〇〇先生は～とおっしゃった	〇〇は～と述べた

「さん」や「様」や「先生」は敬称という。レポート・論文の中では敬称は使わない。
敬称以外にも人称には注意が必要である。レポート・論文の中では一人称はあまり使わない。

練習問題6

下線部の縮約形をレポート・論文の文体に合う形になおしなさい。

- ①このままでは絶滅しちゃう。
- ②正確に理解してる人は少ない。
- ③空気に触れさせちゃならない。
- ④この方法は、簡単じゃない。

練習問題6 解答

下線部の縮約形をレポート・論文の文体に合う形になおしなさい。

①このままでは絶滅しちゃう。 てしまう

②正確に理解してる人は少ない。 ている

③空気に触れさせちゃならない。 ては

④この方法は、簡単じゃない。 では

練習問題7



次の文章を論文の文体になおしなさい。

近年、地方で生活する外国人が増加してて、日本語教育における方言の教育が課題になってます。筑波大学にも、方言がわからなくて困ったことがあるよという留学生がいっぱいいます。でも、具体的にどのような方言が問題になったのかは明らかにされてません。だから、本稿は日本語教育の観点から、茨城県つくば市における方言に対する留学生の意識調査を行うものです。

練習問題7 解答



近年、地方で生活する外国人が①増加しており、日本語教育における方言の教育が②課題になっている。筑波大学にも、方言が③わからず困ったことが④あるという留学生が⑤多く⑥いる。⑦しかし/だが、具体的にどのような方言が問題になったのかは⑧明らかにされていない。⑨したがって、本稿は日本語教育の観点から、茨城県つくば市における方言に対する留学生の意識調査を⑩行うものである。

◆クリエイティブ・コモンズ・ライセンス による公開について

この教材は「クリエイティブ・コモンズ・ライセンス」(<https://creativecommons.jp/>)に従って以下のように公開しています。

表示—非営利—継承



「原作者のクレジット(氏名、作品タイトルなど)を表示し、かつ非営利目的に限り、また改変を行った際には元の作品と同じ組み合わせのCCライセンスで公開することを主な条件に、改変したり再配布したりすることができるCCライセンス。」

著作権

筆者の木戸光子・加藤あさぎ・小池康・平形裕紀子・石川早苗・君村千尋が保持します。

使用許諾

個人の学習や授業での利用の場合は、自由にお使いください。使用する時は出典の明記をお願いします。また、改変や再配布するときも、出典を明示してください。

出典:「留学生のための日本語作文ガイドブック」木戸光子・加藤あさぎ・小池康・平形裕紀子・石川早苗・君村千尋、2022年
<https://nihongosakubun.jimdofree.com/>

営利目的では使用しないでください。その他、使用について質問があれば【連絡先】にお問い合わせください。